令和４年度　事業報告

特定非営利活動法人　インクルひろば

1. 活動の成果

令和４年度は　まだまだコロナの渦中でした。対面で室内での多世代交流は難しいものでした。しかしながら　インクルひろばの活動は様々な工夫のもと　交流は続けてきました。

クルたん食堂や子ども向けのイベントの運営は高齢の方も参加。屋外で開催してにぎわいの場を開催。令和３年度に始めたつながり支援「フードパントリー」とともに開いた新しい交流スペースには、たくさんの方々のアイデアで子どもたちが自由に遊び、それを見守る人たちの笑顔が見られました。いろいろな企業やグループの方々をお迎えして、時にはダンスを楽しんだり、近所の歯医者さんが歯磨き教室を開いてくださったり、子どもたちを中心にいろいろな大人も交流する場所となりました。

顔見知りの関係はひろがっています。

インクルカフェでは、ご自身で食事を作ることが難かしくなったご高齢の方の食事を昼と夜に宅配しています。この配達は見守りの役目もあり、時には地域のあんしんすこやかセンターにお届け先の方の急激な様子の変化をお知らせすることもありました。

発足当初は２人から始めた調理や配達のボランティアさんは今では、20人になりました。中には障がいをお持ちの方もいらっしゃいます。みんなで力を寄せ合って温かいお弁当をつくっています。

また身の回りのちょっとしたお困りごとのお手伝い、地域助け合いサービス『クルくる』を利用される方が増えています。高齢化が進む中、ちょっとした困ったが、増えています。地域のあんしんすこやかセンターと連携することで、介護保険でカバーできない部分を人々の助け合いの中で少しでも減らすことができればいいと考えています。

インクルひろばは、いろいろな方の力が集って運営されています。ボランティアで参加する人はもちろんですが、毎月子どもたちのためにとお米を届けてくださる方、フードドライブで集めた食品を定期的に提供してくださるコープこうべ様、絵本をたくさん送ってくださったブックサンタ様、毎年寄付していただいている方等　本当に多くの方に支えられています。

たくさんのご支援に深く感謝しています。

2. 特定非営利活動に係る事業

（１） 子どもの健全育成を図る事業

① 「クルタン食堂（子ども食堂）」

子どもが安心して過ごせる居場所。感染対策を行いながら、誰かと一緒にご飯を食べられる食堂。緊急事態宣言中はお弁当の持ち帰りで対応。

毎週木曜日　17:00～19:30

長期休み中の昼食（弁当での提供）　12:00～14:00

年間 79 回開催。

年間利用者数実績　5,100 人　（子ども 3,850 人　高校生以上 1,250 人）

ボランティア　675 人

② 子育てサポート事業

児童館への配食　長期休み中の昼食に定着

頌栄児童館・君影学童コーナー・南五葉児童館・桜ノ宮児童館で実施

③ クルたんすこやかパントリー

「コロナに負けない！子育て世帯への食を通じたつながり支援。

~子どもの笑顔と希望を地域で支える～」神戸市こども未来課と連携

月曜・金曜　13:00～16:00

木曜　　16:30～19:30（12-3 月　16:00～19:00）に開催

年間　延べ　　6933 世帯に支援。

（２） 高齢者の生活の充実を図る事業

① 困りごと相談事業　生活支援事業「クルくる」

生活の中のちょっとした困りごとをお手伝い。

あんしんすこやかセンターと連携。

年間　354 件

② 生活の充実を図る事業

神戸市居場所事業づくり型一般居場所事業「メロデイ喫茶』

「オレンジカフェ」

Ｒ4 年度より開催「野の花とお茶席の会」「えほんのたねまき」

（３） 障がい者の生活の充実を図る事業

インクルアート倶楽部

第４土曜日に開催。

（４） 地域住民の交流を図る事業

① インクルカフェの運営

コロナの感染対策のため、カフェ内での飲食は中止。

視覚障がいのある方や高齢者の一人暮らしの方のみ食事に対応。

お弁当の宅配サービス「宅くる」を月火水金土曜の昼と夜に実施。

年間　18,063 人（日平均　73.4 人）が利用。

内　「宅くる」利用者は 16,994 人。

（５） 上記事業を推進するため他の団体と連携する事業

① 世代間交流事業

・７/30 インクルの夏まつり

・11/20 インクルの秋まつり

・12/18　クリスマスコンサート

（星空のたねっと　&　ブックサンタ　と協力）

・12/22　クルたん食堂の クリスマス会

（シルバーカレッジ絵本の読みきかせあかりの会&ブックサンタ）